

# 長崎大学 多文化社会学部 公開講座 8/4・5

School of Global Humanities  
and Social Sciences

受講料  
3,000円

平成28年度高校生対象の公開講座 (募集人数/長崎県内35名・県外15名程度)

長崎大学多文化社会学部では、外国語・社会科学・人文学から成る多様なカリキュラム、海外留学やフィールドワークなど積極的な学びのプログラムを通して、豊かな人間性を持つ人文社会系グローバル人材を育成します。世界や他者との絆そのものである「ことばの力」、主体的に世界を観察し体験的に情報を得る「調べる力」、調べた材料をもとに理解を深める「知識・考える力」、そして社会へ働きかけ変化を起こす「行動力」を重視しています。

選べる  
4つの  
コース

## グローバル社会 コース

このコースでは、法学、政治学、経済学を中心に国際社会の仕組みを学びます。社会科学を軸にしながら社会学、人文学など複数の専門領域を横断したカリキュラムが特徴です。専門科目の授業はすべて英語で行います。

## 社会動態 コース

常に変わり続ける社会のあり方を「社会動態」といいます。このコースでは、社会学、人類学、歴史学を中心に、現場に足を運び調査することを通じて、社会動態を明らかにするためのスキルを身に付けます。

## 共生文化 コース

このコースでは、人びとが互いを認め合うための土台である思想、文化、言語に焦点を当て、他者との共生を豊かなものにするための人間観、文化理解、コミュニケーション技法を探求します。英語教員(高校)の資格取得が可能です。

## オランダ特別 コース

オランダという地域に特化した日本で唯一のコースです。オランダを知り、ヨーロッパ全体に関する知識を高めることにより、日本を省みる視点を養います(オランダのライデン大学への1年間の留学が必修。入学定員は10名)。

## 〈学びの特徴〉

- 1年生は全員が寮生活。1ユニットを原則、留学生1人と学部生3人がシェアし、日常生活でも多文化の環境に身を置きます。
- 1年次には全員が短期留学。また、グローバル社会コースとオランダ特別コースの学生は、中期・長期留学(主として英語圏)が必修です。
- 1年次前期はトランジション・プログラム。大学入門科目と英語を集中的に学ぶことにより、英語で開講される講義や専門性の高い講義を受講するための基礎力を身に付けます(平成26年度は、TOEFL ITPの平均点が31点アップしました)。
- 学生定員100人に対し教員は33名にコーチングフェローが9名。他大学ではいまだ実現したことのない手厚い指導を行います。

◎公開講座を受講することにより、説明会やオープンキャンパスに参加するだけでは分からない、大学での講義の一端に触れてみませんか。

問い合わせ先/多文化社会学部HP

<http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/contact.html>

申込締切/平成28年6月27日(月)

お申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切ります。



国立大学法人  
長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY

## 公開講座の概要

複数の文化的・言語的背景を持った人びとが、共に働き、生活するという状況は、21世紀になって初めて生じたものではなく、人類の歴史の最初期からありました。しかし、グローバル化が急速に展開することによって、人・カネ・モノ・情報の移動がこれまでにないほど大規模になったことで、複数の文化や言語が同じ社会の中で共生する状況は特に珍しいものではなくなりつつあります。

この講座では、①このような多文化状況に対して学問的にアプローチするための切り口にはどのようなものがあるのかを学ぶ【高校生向けにアレンジした学部専門科目】、②多文化状況の中で生きていくための語学学習の方法を知る【最新の理論に基づく英語授業】、③自分とは異なる立場に立つ人びとの主張を理解し、さらには彼らに向けて発信するためのリテラシー（読み・書きの力）の土台を身に付ける【批判的に読み、論理的に書くための文章講座】ことを目指します。

## 講座日程『多文化を学ぶ、多文化を生きる』 〈学部教員が高校生の皆さんに分かりやすく講義します〉

	8月4日(木)	8月5日(金)
9:00	<b>1時限 途上国の開発課題と開発援助</b> 小松 悟 本講義では、貧困・飢餓・衛生・気候変動といった、地球規模且つ複雑な開発課題について、現状を把握し今後の対策を考えます。	<b>5時限 宗教と異文化理解</b> 滝澤克彦 宗教は、現代社会で最も難しい問題の一つです。異なる信念をもつ人々がどのように共存できるのか、具体例から考えてみたいと思います。
10:30		
10:40	<b>2時限 流れに逆らって読む</b> 葉柳和則 筆者の意図に沿って読むことだけでなく、筆者に疑問を投げかけながら読むことにも力点を置いて、読みの技法を学びます。	<b>6時限 基本単語で学ぶ英語の法則</b> 谷川晋一 本講義では、リスニング等を通して英語の法則を学習し、基本単語を用いて、効果的に英語を発信するための実践練習を行います。
12:10	昼 食	昼 食
13:10	<b>3時限 The Key to Success in the Modern Age of Globalization</b> Pino Cutrone This lecture aims to expose students to English in the modern global world. It will briefly overview Canada and help students develop strategies for successful first introductions.	<b>7時限 EUにおける移民と難民</b> 見原礼子 本講義では、EUにおいて移民と難民をめぐる社会的・政治的議論がどのように展開されているのか、最新の状況を踏まえてお話しします。
14:40		
14:50	<b>4時限 アジアにおける女性の移動</b> 賽漢卓娜 20世紀後半から女性の国際移動は急増しました。本講義では、国家の経済的格差だけでは説明しきれないアジア人女性の移動について考えます。	<b>8時限 読み手の視点から書く</b> 池田幸恵 本講義では、書き言葉の日本語を用いて、他者に伝える文章＝読み手との対話の構造を持った文章を書くための技法を学びます。
16:20		

- 高校生向けにアレンジした学部専門科目
  - ・グローバル社会の仕組みを「開発経済学」の分野から学びます(1時限)
  - ・社会と歴史の変動を「家族社会学」の分野から学びます(4時限)
  - ・国境を越えて伝わっていく21世紀の文化を「宗教学」の分野から学びます(5時限)
  - ・オランダ・ヨーロッパの現状を「教育社会学」から学びます(7時限)
- 最新の理論に基づく英語授業(3時限・6時限)
- 批判的に読み、論理的に書くための文章講座(2時限・8時限)

多文化社会学部への進学希望者だけでなく、国際系・人文系・社会科学系の学問に興味のある高校生の皆さんの受講をお待ちしています。

受講  
申込み

長崎県内の高校生の方は、在籍中の高校にお申し込みください。

長崎県外の高校生の方は、多文化社会学部のHPもしくは右のQRコードから直接お申し込みください。

多文化社会学部 検索 <http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp>

